

## 令和5年度 石狩市教育委員会会議（1月定例会）会議録

令和6年1月30日（火）

開会 10時30分

市役所本庁舎 第2委員会室

### ○委員の出欠状況

委員氏名	出席	欠席	備考
教育長 佐々木隆哉	○		
委員 松尾拓也	○		教育長職務代理
委員 根本壽夫	○		
委員 坪田清美	○		
委員 鈴木里美	○		

### ○会議出席者

役職名	氏名
生涯学習部長	蛭谷学俊
生涯学習部次長（教育指導担当）	高橋真
生涯学習部次長（社会教育担当）	伊藤学志
総務企画課長	東薫
学校教育課長	森本栄樹
教育支援課長	鈴木昌裕
市民図書館副館長	岩城千恵
社会教育課長（兼公民館長）	斉藤晶
給食センター長	高石康弘
文化財課長	小島工
総務企画課主幹	笠井剛
総務企画課総務企画担当主査	鎌田晶彦

○傍聴者 0名

## 議事日程

### 日程第1 会議録署名委員の指名

### 日程第2 議案審議

議案第1号 石狩市立学校設置条例の一部改正について

議案第2号 石狩市公民館条例施行規則の一部改正について

議案第3号 令和5年度一般会計予算（補正第10号）について

### 日程第3 教育長報告

### 日程第4 報告事項

① 令和6年度 全国学力・学習状況調査の実施について

② 令和5年度石狩市教職員研修「ウインターセミナー」の実施結果

③ 令和6年度の学校給食費について

### 日程第5 その他

### 日程第6 次回定例会の開催日程

---

## 開会宣告

（佐々木教育長）

ただいまから令和5年度教育委員会会議1月定例会を開会いたします。

### 日程第1 会議録署名委員の指名

（佐々木教育長）

日程第1 会議録署名委員の指名ですが、これは根本委員にお願いをします。

### 日程第2 議案審議

（佐々木教育長）

日程第2 議案審議を議題とします。

## 議案第1号及び承認第3号の審議を非公開とする件について

(佐々木教育長)

議案第1号及び議案第3号につきましては、石狩市教育委員会会議規則第15条第1項第4号に該当しますので、非公開案件として後ほど審議したいと思いますが、ご異議ありませんか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、非公開案件とすることに決定しました。

## 議案第2号 石狩市公民館条例施行規則の一部改正について

(佐々木教育長)

次に、議案第2号 石狩市公民館条例施行規則の一部改正について、事務局より提案説明をお願いします。

(斉藤課長)

私から、議案第2号石狩市公民館条例施行規則の一部改正について、ご説明いたします。令和5年第4回定例会に上程しました「石狩市公民館条例の一部を改正する条例案」が可決され、令和6年3月末をもって石狩市公民館樽川分館は廃止となりますことから、必要な改正を行おうとするものであります。

改正内容は、規則に規定中にある「樽川分館」の文言を削除しようとするものであります。私からは以上です。

(佐々木教育長)

ただいま説明のありました議案第2号につきまして、ご意見、ご質問などあればお願いいたします。

(坪田委員)

廃止した後の建物は、どのような扱いになるのでしょうか。

(斉藤課長)

安全上の問題で公民館として廃止することになりましたので、建物につきましては、速やかに解体する予定です。

(佐々木教育長)

補足しますと、令和6年度予算へ解体費を計上する予定となっていて、議会で議決をいただけますと、次年度解体することになります。

(坪田委員)

承知いたしました。

(佐々木教育長)

他にご意見、ご質問等はありませんか。

**【質問・意見なし】**

(佐々木教育長)

ないようですので、議案第2号については原案どおり可決でよろしいですか。

**【異議なし】**

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、議案第2号について、原案どおり可決いたしました。

### **日程第3 教育長報告**

(佐々木教育長)

次に、日程第3 教育長報告を議題といたします。1月定例会での教育長報告につきましても、資料をお配りしております。これをご覧いただきまして、報告に代えさせていただきたいと思いますが、ご質問などあればお願いいたします。

(根本委員)

12月26日の「第2回指導が不適切である教員の認定等に関する意見聴取会」について、管内規模で実施しているかなど、内容を教えてください。

(佐々木教育長)

道教委が実施しており、全道規模となります。今年対象となっているのはお一人で、石狩管内の対象者はいません。別管内の教職員が、昨年に現状より指導力を向上するべきであると認定を受け、今年度様々な研修を1年実施しました。

意見聴取会では、その研修の成果などを踏まえて現場復帰が適当か、またはもう1年研修した方が良いのかといった議論をしております。ここで出てきた意見を踏まえて道教委で最終的に決定するという場となります。

**(根本委員)**

精神的な疾患で学校に行けなくなるという教職員もいますが、この場はそのような方の聴取会ではないのですね。

**(佐々木教育長)**

はい、精神的身体的な病気によって、適切に指導ができないといった教職員については、この意見聴取会ではなく治療に専念していただくこととなります。

**(根本委員)**

分かりました。ありがとうございます。

**(佐々木教育長)**

他にございませんでしょうか。

**(坪田委員)**

同じく意見聴取会について、先ほど話にありました「もう1年研修」という研修は、どのような内容でしょうか。

**(佐々木教育長)**

内容については、校内研修があります。また、道立教育研究所の方が研修を行う、さらに同研究所の方の前で模擬授業を実施し、修正点を指摘されます。その成果として実際に生徒の前で授業しますが、その際ビデオ撮影して、その映像を関係者で見るといったことを行っています。研修は最長で2年受けることができますが、1年研修を受けて十分改善したと判断をされた者は現場復帰になります。不十分であるが改善の見込みはあるという時はもう1年研修して、それでも不十分であると判断された場合は、教職員以外の仕事に就いた方が良いと進めることもあるそうです。

**(坪田委員)**

分かりました。ありがとうございます。

**(佐々木教育長)**

他にございませんでしょうか。

**(鈴木委員)**

1月9日と17日に「能登半島地震被災地支援本部会議」が開かれていますが、教育委員会として何か動きはあるのでしょうか。もしあれば教えてください。

**(佐々木教育長)**

今のところ具体的な動きはありません。市民図書館は輪島市と友好図書館の協定を結んでいますので、復興段階になりましたら図書館の再開に対して支援をする可能性があると思います。現状は図書館の職員が避難所などの対応にあたっていると思われしますので、その段階ではありません。

また、具体的になっていませんが、学校の先生方を被災地に派遣するといった動きがあります。今は手上げの段階ですが、石狩からも6名の先生が手を上げてくれました。その先生方が実際に派遣されるかは、今後の文科省及び道教委の調整で決まってくると思います。

**(鈴木委員)**

分かりました。ありがとうございます。

**(佐々木教育長)**

他にございますか。

**(松尾委員)**

1月12日の「教育委員会・教頭会新年会」がありますが、校長会が入っていないのは理由があるのでしょうか。

**(佐々木教育長)**

理由はないですね。校長会は1月26日の金曜日に退職勇退される校長先生のお話を聞くとともに新年交流会のようなことをやりました。

**(高橋次長)**

補足説明いたしますと、コロナ禍中は中止しており、従前校長会と教頭会は別の日に実施しております。

**(松尾委員)**

分かりました。ありがとうございます。

(佐々木教育長)

他にございますか。

【質問なし】

(佐々木教育長)

ないようですので、教育長報告については了承ということでよろしいですか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、教育長報告について了解をいただきました。以上で、日程第3教育長報告を終了します。

#### 日程第4 報告事項

(佐々木教育長)

次に日程第4 報告事項を議題といたします。報告事項①令和6年度全国学力・学習状況調査の実施について、事務局から説明をお願いします。

(高橋次長)

私から、報告事項①令和6年度全国学力・学習状況調査の実施についてご説明いたします。

お配りしております資料3ページ目をご覧ください。実施要領に沿って説明いたします。調査の目的ですが、実施要領1ページ目にあります全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに学校における児童生徒への学習指導の充実や各種状況の改善などに役立てるとなっております。

今年度調査の特徴的な点を説明いたします。対象は全国の小学校6年生、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年、中学校3年生、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年となっており、国語と算数・数学の2教科を調査いたします。

2ページ目になりますが、児童生徒の学習意欲や学習方法、学習環境、生活の側面などに関する質問調査については、1人1台端末を用いてオンラインで実施されます。教科の調査日は、4月18日木曜日です。質問紙調査は4月10日か

ら 30 日の期間に実施する予定となっております。

9 ページ目をご覧ください。今年度は全国的な学力の状況について、経年の変化を把握分析し、今後の教育施策の検証改善に役立てることを目的とした経年変化調査が行われます。

10 ページ目になりますが、その調査は平成 25 年度、平成 28 年度、令和 3 年度に実施した調査と同様の問題などを用いて、文部科学省が抽出した小学校 6 年生、中学校 3 年生を対象に調査が実施されます。経年変化調査の教科は、小学校が国語と算数、中学校は国語、数学と英語となっています。調査方式は、冊子を用いた P B T とオンラインを用いた C B T。どちらを行うかは文部科学省で指定されます。

11 ページ目になりますが、経年変化調査は 5 月 13 日から 6 月 28 日の期間で、学校が実施可能な日となっております、対象校はいずれかの教科のうち 1 教科を実施することになっています。

13 ページ目になりますが、家庭状況と学力との関係について、経年変化を把握分析し、今後の教育施策の検証改善に役立てる目的で、経年変化分析調査の対象となる児童生徒の保護者への質問紙調査も実施されます。期間は同様に 5 月 13 日から 6 月 28 日となっています。

以上が令和 6 年度調査の特徴的な点となります。なお、例年どおりの事柄ではありますが、実施要領の 5 ページ、6 ページにありますように、調査結果については、調査の目的を達成するため、自らの教育及び各児童生徒の全般的な学習状況の改善につなげることが重要であることに留意し、調査結果の公表に関しては、教育委員会や学校が保護者、地域住民に対して説明責任を果たすことが重要である、その一方調査により測定できる学力は特定の一部であること、それから学校における教育活動の 1 側面であることなどを踏まえ、序列化や過度な競争が生じないようにするなど、教育上の効果影響などに配慮することが重要であると記されております。私からは以上です。

**(佐々木教育長)**

ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問等はありませんか。

**(坪田委員)**

確認ですが、小学校・中学校の調査ですが、いずれか 1 教科を文部科学省が指定するというので、市教委が選択するものではないという理解で宜しいでしょうか。

**(高橋次長)**



教科のほか、冊子または端末を使用するか等も文部科学省で指定されます。

**(坪田委員)**

分かりました。資料3ページ目の英語の書くことについて、角が付いていますね。こういう経年変化などが見られないのであれば、教育委員会として英語の書くことに対して、例えばサマーセミナーに盛り込むなどアクションを起こしたいという感じはしますが、今後何か検討しているのでしょうか。

**(高橋次長)**

坪田委員のご指摘のとおり、英語の結果については、非常に重大なこととして捉えております。早速、ウインターセミナーで中学校の先生、それから小学校高学年の先生を対象にした英語の講座を1つ設けており、石狩教育局の熊崎指導主事を招いて、英語の授業改革のポイントですね、それについての講座を企画させていただいたところであります。

この書くということに関しては、それぞれ小学校段階、中学校段階で目標があります。小学校5・6年生が行う外国語教科では、書くことの目標は正しく書き映せるということになります。単語や英文を正しく書き映せるということです。当然、中学校になりますと、覚えるということが入ってきます。学習指導要領で示された目標に向けて、小学校段階から、しっかり書き映せる力を付けていくということで、中学校に入ってから、スムーズに英語学習を進めていくことが出来ると考えているところであります。

それからもう1点ですが、昨年から小学校6年生に対して英検I B Aを行うことになっております。当然書くこと、話すこと、聞くこと、読むことと領域に分かれて、それを12段階でやります。その結果、子供個人にスコアというものが出ます。こちらは全道的に取り組まれています。

さらに、小学校5・6年生に標準学力テストCRTを令和6年度から実施いたします。そういった取組によって、書くことだけではなく、英語力全般を育成していきたいと考えているところであります。私からは以上です。

**(坪田委員)**

分かりました。ありがとうございます。

**(佐々木教育長)**

他にございますか。

**【意見・質問なし】**

(佐々木教育長)

ないようですので、報告事項①を了解ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項①は了解をいたしました。次に報告事項の②令和5年度石狩市教職員研修「ウインターセミナー」の実施結果について、事務局から説明をお願いします。

(高橋次長)

私から報告事項②令和5年度石狩市教職員研修「ウインターセミナー」の実施結果についてご説明いたします。お手元の資料をご覧ください。

今年度は、冬季休業中前半の12月25日、26日に英語の授業改革、算数数学の授業改革、ICTを活用した授業改革及び家庭学習の充実の3講座を実施しました。対面集合研修とオンライン研修を合わせたハイブリッド型を実施いたしました。受講者数は、資料をご覧くださいと思います。

受講者から事後アンケートを取った結果、内容について「よい」「とてもよい」が、93パーセント、日程について「よい」「とてもよい」が87.7パーセントとなっております。

内容は、令和5年度全国学力学習状況調査の結果から、本市の課題となり、先ほども話題となりました英語の授業改革のポイント、それから算数数学の中でも思考力、判断力、表現力の育成ということで、講座を設けさせていただきました。

英語の講座について、石狩教育局の熊崎指導主事に講話をいただき、そのあとグループ協議を行いました。算数数学は花川南小学校、それから樽川中学校の共同による実践発表、そのあとグループ協議を行いました。ICTを活用した授業改革及び家庭学習の充実、これは全国的な課題となっているテーマであります。

石狩市は、石狩市ICT教育推進プロジェクトチームというICTに詳しい先生に集まっていたいただき取組を進めておりますので、そのチームのメンバーから授業改革や家庭学習に関係する好事例を発表いただいた後、グループ協議を行いました。

計6名の石狩市の教職員が事例の発表を行い、集約したアンケートでも受講者からは同じ市内の実践発表ということで、非常に身近であり参考になったという記述が見受けられます。やはり身近な先生方が発表しますので、受講者にと

っては良い刺激にもなったのではないかと考えております。また、こういった場面で、発表する方が一番勉強になりますし、市教委からみると人材育成にもつながったんだなと感じているところでもあります。次年度は、時期や内容をさらに検討して充実した研修にしたいと考えているところでもあります。私から以上です。

**(佐々木教育長)**

ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問等はありませんか。

**(松尾委員)**

ウインターセミナーは、アンケート結果を拝見しているなかでも、また、私自身数学の授業改革を見させていただき、すごく良かったと思ってます。

ただし、全体を見ていくと、例えば小中連携の視点で内容がすごく良かったとか、中学校の先生の話が聞いて参考になったとか、このウインターセミナーを介してではなく、日常的に小学校と中学校、相互の行き来があれば、もっと良いのかなというところも感じさせる内容でありました。今後、小中連携の日といったものも出来てくると思いますが、普段から交流が進むと、わざわざウインターセミナーでやる必要はなく、セミナーは、もう少し別のことをやるというのが、次の段階かなと感じたところでもあります。

算数数学の授業改革の中で拝見して思ったことですが、その授業のことだけではなく、学習指導にもデータ分析を使っているというお話があり、学習指導していく中で、効果的で効率的な、非常に役に立つ知見がありましたので、他の学校へさらに広まっていくと良いと感じました。

総じて言うと、セミナー自体すごく良かったので、今後も良いセミナーをお願いしたいといった思いです。

**(高橋次長)**

樽川中学校、花川南小学校の先生方にも伝えたいと思います。今回いただいた言葉が励みになると思います。

先ほどお話にありました、データ化したものを校内で共有する仕組みについて、樽川中学校の先生へ伺いました。

中学校では定期テストを行います。定期テストは年6回もあります。当然、全学年でやりますので、丸つけも大変な作業になり、更にデータ化をすると大変な業務量になりますが、中学校では、採点ソフト、採点アプリを使っているそうです。テストをした後、答案用紙全部をPDF化し、その後PDF上で丸つけをするそうです。すると○や×の答案結果が表に反映され、箱ひげ図になったり、リストグラムになったりするというような仕組みだそうです。働き方改革で

あり、効率的な業務処理でもあり、教育のICT化が進んできていると感じました。

講座の中にもありましたが、何年何組ではどこの問題が出来て、どこの問題が出来なかったということを、子ども達と共有します。うちのクラスは、ほかのクラスに比べてこの問題できませんでした。やはりこの問題がちょっとできるようになるかということで、宿題に投げかけたりして、学習意欲などへ関係してくるそうです。学校現場の工夫やアイデアといったものは、セミナーを通して先生方発信でなければ、なかなか出てこないの、そういった意味でも大きかったと思います。

ちなみに採点アプリは、各学校へ配分された予算から工面して購入していると聞いています。中学校では導入が進んでいますが、小学校では、まだ進んでいないといった状況です。

今後は、働き方改革と同時にこういった学習支援を充実させていくという部分では、このツールは大きいと思います。小学校にも紹介していきたいという思いがあります。

#### **(松尾委員)**

自分の会社でも、データに基づいて経営していくというのを、すごく大事にしてるんです。データ収集するだけでも一苦労しますが、そこが本来の業務ではないので、データを生かして、分析をして、今後の改善につなげていくところが、本来大事なところなんですよ。

データを集計するだけでも普段大変なところを自動化され、実際やるべきところに注力されてるって、すごくいい事例だと思うので、それを他の学校にも知っていただいて、ご活用いただくようなことが、広がっていくとすごく良いと思いますし、テストも、データをPDF化してると伺って、すごいなと、先進的だというふうに感銘を受けました。ぜひお伝えいただければと思います。

#### **(佐々木教育長)**

他にございますか。

#### **【意見・質問なし】**

#### **(佐々木教育長)**

ないようですので、報告事項②を了解ということでよろしいでしょうか。

#### **【異議なし】**

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項②は了解をいたしました。次に報告事項③令和6年度の学校給食費について、事務局から説明をお願いします。

(高石センター長)

私から令和6年度の学校給食費についてご報告いたします。先月市教委12月定例会におきまして、12月15日に学校給食センター運営委員会より答申を受けたことをご報告いたしました。また、この答申内容を受けまして重点支援地方交付金、国の交付金を活用しまして、給食食材費の物価高騰相当額を措置し、保護者の経済的負担を軽減する内容の補正予算の議案の了解をいただいたところでございます。

改めまして、その内容となりますが、予算措置額としましては、物価高騰相当分として3千5百万円とし、予算の繰り越しにより令和6年度における精算を予定しており、給食費の値上げはしない方向という内容であり、さきの石狩市議会定例会で予算が可決されました。これを受けまして、令和6年度の給食費は現行単価を維持することとなりましたことを報告いたします。私から以上です。

(松尾委員)

以前この話が出たときにも申し上げたんですが、今回据え置きができるってところを、背景も含めて保護者へお伝えいただきたいと思います。恒常的にその予算措置がされるかどうかもわからないものなので、そこはきちんと伝えていただければなと思います。以上です。

(佐々木教育長)

これについては、年度が明けてから新しい保護者へ周知を行うということで考えております。

(佐々木教育長)

他にございますか。

【意見・質問なし】

(佐々木教育長)

ないようですので、報告事項③を了解ということでよろしいでしょうか。

## 【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項③は了解をいたしました。以上で、日程第4報告事項を終了します。

## 日程第5 その他

(佐々木教育長)

次に、日程第5 その他を議題とします。教育委員の皆さんから何かございませんか。

(佐々木教育長)

事務局から何かありませんか。

(東課長)

私から、恩納村中学生訪問団が来週来られますので、ご報告いたします。1階ロビーで歓迎セレモニーを行う予定をしております。時間が夕方の16時からとなっています。従前、教育委員会の皆様には、正式に文書というよりも会議の中で、その日お時間が空いていれば、歓迎式にご参列いただけませんかといった仕切りをさせていただいているようです。

この場を借りまして2月5日月曜日の夕方4時、庁舎1階ホールで行いますので、ご参加できる方がいらっしゃいましたら、今この場でなくても構いませんので、私のほうにご報告いただければ幸いです。私からは以上です。

(佐々木教育長)

ただいま、報告がありましたが、ご質問などあればお願いいたします。

## 【質問なし】

(佐々木教育長)

ないようでございますので、その他については、了解ということでよろしいですか。

**【異議なし】**

(佐々木教育長)

その他については了解いたします。以上で日程第5その他を終了いたします。

**日程第6 次回定例会の開催日程**

(佐々木教育長)

次に日程第6 次回会議の開催についてを議題といたします。次回は、2月8日、木曜日 15時00分からの開催を予定してございますので、よろしく願いいたします。

(佐々木教育長)

以上をもちまして、公開案件の審議は終了いたします。引き続き非公開案件の審議をいたします。説明員以外の方は退席お願いいたします。

---

**【非公開案件の審議等】**

---

**閉会宣言**

(佐々木教育長)

以上をもって、1月定例会の案件はすべて終了いたしました。これをもって、令和5年度教育委員会会議1月定例会を閉会いたします。

閉会12時00分

**【非公開案件の審議等の結果】**

**議案第1号 石狩市立学校設置条例の一部改正について**

原案どおり可決した。(質疑等省略)

**議案第3号 令和5年度一般会計予算(補正第10号)について**

原案どおり可決した。(質疑等省略)

## 会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和6年3月29日

教育長 佐々木 隆哉

署名委員 根本 壽夫